

みのわの里



**長倉へ引っ越しました。
新しいホームでの生活にも
慣れてきました！**

第100号
令和3年6月30日
=発行=
みのわの里
〒949-5406
新潟県長岡市浦字中の坪528番4
社会福祉法人 中越福祉会
TEL 0258-92-2500
FAX 0258-92-4944

みのわの里の歴史を振り返る

工房みつけ園長
ワークセンター北陽園長
中村 肇

会報「みのわの里」は、今回の第100号を以って終了することとなりました。最後までということで、誠に恐縮ですが、私なりにみのわの里の歴史を振り返ってみたいと思います。

中越福祉会は、新潟県の重点施策であった「ミニコロニー構想」の実現に向けて、昭和55年9月に設立されました。最初に、昭和56年4月に療護園、翌年4月に更生園が開所しました。今から40年前のことです。

「みのわ」という名称は、施設のあった旧越路町不動沢地区の、古くから呼ばれていた地名でした。

当時は、荒れた土地を開墾し畑を作ったと聞いています。また、今のようパソコンがあったわけではなく、文書や記録は和文タイプライターや手書きで作っていました。その頃の福祉の動きとしては、障害者個人の尊厳を基盤とし、その生活環境を地域の一人ひとりが支え築いていこうとする「共に生きる福祉」へと、大きく転換しつつある時期でした。

時代が平成に入ると、ワープロやコピー機が普及、やがてパソコンも導入、福祉の現場も効率的に動くようになっていきました。当法人の動きとしては、平成7年4月にグループホーム第1号の「しづみ寮」を、翌年4月にも日中活動事業所として「工房ますがた」を開所しました。平成15年、障害者福祉は、支援費制度の導入により、措置から契約へと大きく転換しました。その時は、私自身も「福祉が大きく変わった」と、強く感じました。

その後、当法人は、特別支援学校の卒業生の受け皿として、「工房こしじ」「ようこそ」「工房はくさん」と続けて日中活動事業所を開所、一方で地域移行の促進ということでもグループホームの拡充も展開していきました。今思うと、40年前に、ミニコロニー構想により蒔かれた「福祉」という種が、様々な色や形の花を咲かせているように思います。

令和という時代になり、また新型コロナウイルスにより混乱する社会ではありますが、これからも地域の皆様には末永く当法人を応援くださいますようお願いいたします。

療 護 園

まだまだ新型コロナウイルスの感染拡大は収まらない中ではございますが、療護園は感染予防に努めながら楽しく、穏やかな日々を過ごしております。

令和3年度、今年も新採用、異動を含め、新たに4名の職員が療護園の仲間に加わりました。ご利用者様、職員共に新しい出会いと期待に胸を膨らませております。4名の職員の活躍が楽しみです！

★ラーメン作り★

3月14日、男性ユニットにて毎年恒例のラーメン作りを行いました。今回のラーメンは「味噌ラーメン」皆様からは美味しいとの感想も聞かれ、楽しい一日となりました。



☆花見☆

4月18日には園行事である花見を行いました。気温も落ち着かない中、桜の開花も順調とは言いが、どんな桜よりも綺麗で新型コロナウイルスにも負けないエネルギーギッシユな療護園利用者様の笑顔をいただけただけが幸せで胸がいつばいです！



昨今における新型コロナウイルスの猛威は療護園利用者様の生活にも影響を及ぼしております。利用者様やそのご家族、職員など様々な方に関しても今まで送っていた生活が変化したと思います。そのような状況のなかで、日々の感染症対策を徹底しつつ園全体での行事やユニットでの日中活動をはじめ、利用者の皆様から楽しい生活を送れるよう努めてまいりますので、今後ともみのわの里療護園をよろしくお願いいたします。

◎今後の行事予定◎

今年度では8月21日に花火のイベントである「光の祭典」、10月10日には「秋の縁日祭」みのわの里更生園と共に予定しております。感染症対策等もあるため、どのような方法での開催となるか検討中ではあります。利用者様に楽しんでいただけるようなイベントとなるよう工夫してまいりますのでよろしくお願いたします。



更 生 園

★更生園のできごと★

敷地内でお花見。
今年もきれいに咲きました。



3月はひなまつり。
甘酒とゼリー-美味しかったな。

【新職員紹介】

菊池 香織 園長

コロナ禍で利用者・保護者の方々には、制限もある生活をお願いしています。また、職員も日々危機感をもって業務にあたっています。そんな毎日

の中でも、利用者の方々が楽しく、生きがいをもって過ごせるサービスを目指したいと思えます。未熟ではありますが、頑張りますのでよろしくお願致します。

荻島 瞳 支援員

あけぼの園より異動して来ました。皆様が安心して生活を送れるよう、努めてまいります。

佐藤 聡美 支援員

ようこそから異動して来ました。皆様と楽しく過ごしていきたいと思っております。よろしくお願致します。

春川 朝陽 支援員

入所施設は初めてで、利用者様と沢山関わる時間がある所なので、大切に頑張りたいです。

上野 亜里沙 支援員

更生園に4月より異動して来ました。慣れない事ばかりですが、利用者様に対して笑顔で接するよう意識し日々の業務に務めていきたいです。

田村 義行 支援員

新入職員として入職しました。常に利用者様目線で、力強い力に圧倒されない様頑張ります。

新潟県あけぼの園

グループ外出・お楽しみランチ

今年度も少人数グループに分かれて、グループ外出・お楽しみランチを実施しています。

外出は、長岡市の公園に行き外の景色を眺め、お散歩を楽しみ、利用者皆さんの気分転換に繋がっています。



お楽しみランチでは、事前に利用者さんから喫食したいお弁当の要望を聞き取ります。外出の帰りにお弁当をテイクアウトし、もみじ亭で喫食しました。皆さんとても嬉しそうに外出やランチに参加していました。



もみじ会集

あけぼの園では、月に1度ももみじ集集が開催されます。

集会では、利用者さんの意見聴取や園で使用する物の相談、もみじ会役員会で話し合った内容の報告を行っています。また、誕生月の利用者さんを利用者皆さんでお祝いします。お祝いは、バースデーソングを歌ったり、ケーキを喫食します。豪華なおやつを喫食し、利用者皆さんとても嬉しそうにしています。



地域貢献活動（ゴミ拾い）

あけぼの園では、5月〜10月の間、月に2回、地域貢献活動を行っています。活動内容は、草取りやゴミ拾いを主にしています。

利用者の皆さんが積極的に活動を行い、地域に貢献しています。また、適宜休憩や水分補給をしっかりと行い、熱中症対策を心掛けています。



工房ますがた

お別れ会

3月31日に職員2名、利用者様1名のお別れ会を行いました。やはり別れは寂しいもので、涙が出てしまいましたね。



お体に気をつけて新しい場所でも頑張ってください！

お花見週間

大雪だった冬も終わり、春がやって来ました。新型コロナウイルス感染症予防対策として、数回に分けてお花見に行っていました。とても綺麗でしたね。



生活介護の利用者様もお花見に行つて来ました。お天気が良くてよかったです♪



生活介護で鯉のぼりを作りました！



職員紹介



久住支援員



金井支援員



布施支援員



阿部支援員

皆で力を合わせて工房ますがたを盛り立てていきましょう！

工房こしじ

畑作業

焼き芋用のさつまいもの苗を今年も植えました。

近隣の方からも買って頂き、昨年度の売り上げが前年度の2倍になりました。

焼き芋をお買い上げいただいた方へ、スタンプカードは今年度そのまま使えます。またのご注文をお待ちしております。



クッキング体験

社会体験でクッキングを行いました。

昨年、キッチンを新しくして調理がしやすくなり、みんな慣れない手つきでお米を研いだりハンバーグを丸めていましたが、楽しそうに手を動かしていました。



只今 屋根修理中!



ようこそ

★節分行事★

2月2日(火)に節分行事を行いました。職員が扮した鬼をみんなでやっつけ、無病息災を願いました。少し怖がついて利用者様もいましたが、職員と一緒に行事で楽しんで参加する事が出来ました。



★ひな祭り行事★

3月5日(金)にひな祭り行事を行いました。ひな祭りの特別レクリエーションを実施し、レクリエーションをしながら体を動かすことで楽しんで活動する事が出来ました。また、レクリエーション後は雑おこしと飲み物を喫食しました。



★お花見行事★

4月16日(金)にお花見行事を行いました。ドライブで車窓から花見を眺めるグループと徒歩で近くの岩野公園へ行き、花見を行うグループとに分かれてお花見を楽しみました。



工房はくさん

★就職しました！

おめでとうございます！

丸田 巧様

就職先：長岡東山福祉会

特別養護老人ホームかつぼ園

私は、工房はくさんで3年間の訓練を経て就職しました。

はくさんの座学で学んだマナーや礼儀、報告、連絡、相談、コミュニケーションが職員や利用者の方と良好な関係を築くための手段としてとても役立っていて、はくさんでの経験が無駄ではなかったと改めて感じています。これからもはくさんでの経験を活かして長く勤められるよう励みたいと思います。



2/26に就職を祝う会を行いました！

テレワーク採用説明会にオンラインで参加しました

星野 高土様

実際にテレワークで働いている人たちの話が聞けて、とてもよかったです。またこのような機会があれば参加してみたいです。



新しい働き方として注目されるテレワーク。今回の説明会はオンラインで実施されました。

職員紹介

毛利 公子 支援員

ご利用者様の気持ちに寄り添ったサポートを心がけ、1人でも多くの方が就職できるよう尽力いたします。

よろしく申し上げます。

佐藤あゆみ 支援員

4月より勤務させて頂いております。今はわからない事が多いですが、少しずつ理解を深め、利用者様にとって親切・丁寧な支援ができるよう日々努力し利用者様と一緒に成長していきたいと思っております。

工房みつけ

★やればできる！★

いろいろなことに挑戦できるパワーを蓄えています。

〜継続は力なり〜

「やれば成功できる」ではなく「やれば成長できる」気持ちを持って続けることが大切と感じます。今、工房みつけで頑張っていることを利用者さんにお聞きしました。

● 同じ作業を続けることです。

● 苦手なことも挑戦しようと思っております。

● 毎日、通うことです。

● 周りを見渡して、何がどうなっているかを考えて動くことです。

● 箱折りの作業は、雑にならないようにしています。

● 慎重に作業をすることです。

こころと力という時の力が発揮できるように、皆さんにエールを送り続けます。



作業説明



座学

みなさん、楽しみながら作っていました



次に葉っぱの模様のところをはさみで切り取りました。最後に紙の皿に葉っぱをはりつけて完成！

今回は、葉っぱを題材に作品を作りました。紙に葉っぱの形を写し取り、その上から絵の具で色を塗りました。



★創作活動、楽しんでます★
生活介護では、「臨床美術」「音楽療法」「絵手紙」の3つの講座があり、毎回講師をお招きして行なっています。その中の一つ、臨床美術の様子を紹介いたします。

ワークセンター みつけ中央

新規利用者紹介

4月1日よりワークセンターみつけ中央に、新しい仲間が2名増えました。新しい環境の中で日々一生懸命頑張っています。

伊藤 夏希様

今年の4月からワークセンターみつけ中央を利用して伊藤夏希様です。仕事に少しずつ慣れてきました。好きなことはアニメ鑑賞です。これからもよろしくお願ひします。

榎 大輔様

4月からワークセンターみつけ中央に通っています。私は体調もあって座ってできる軽作業をしています。これから少しずつ数を増やしていきたいに商品を仕上げていきたいです。あとはもう少し話すことなどを聞かえるようにはつきりと伝わるようにしたいです。

新任職員紹介

速水ひとみ 支援員



4月1日からワークセンターみつけ中央で勤務させていただきます。

毎日職員さん利用者さんに助けられ、なんと約2か月が過ぎました。今後は支援する側になれるようにがんばります。よろしくお願ひします。

就職おめでとうございます！

当事業所を利用していただいた2名の方が、就職いたしました。それぞれが新しい職場で日々一生懸命仕事に励んでいます。

諸橋 沙希様



新エレクトロ株式会社様
電子部品の梱包作業や清掃業務等を一生懸命頑張っています。

小島 愛果様



株式会社大創産業様
大創産業の倉庫にてピッキング作業を頑張っています。一生懸命働いてお金をたくさん稼ぎたいです。

ワークセンター 北陽

新しい仲間の紹介です

今年度も三名の新しい仲間が加わって賑やかです！

小林 幸太様



ぼくが働いてお金をもらったら、家族でおいしい物を食べたいので、作業中はあまり動かないので、休日は歩いたり体を動かしたいです。

体調に気をつけながら、いろいろな仕事を覚えてがんばります。

橋本 りこ様



私が北陽で好きな作業は、金具の袋入れです。仕事をするのが楽しいです。お昼休みに、みんなとお話するのも楽しいです。これからも頑張ります。

中村紗緒里様



令和3年4月からワークセンター北陽に通っています。体調を崩さず、毎日通う事、公園のトイレ清掃や一定のペースを保って、作業に取り組むことを目標に頑張りたいです。

★新成人おめでとう★

五十嵐陸様が成人を迎えられ、皆でお祝いをしました。ご本人から抱負・決意を聞きました！



作業に必要な体力をつけることや、失敗してもめげずに頑張ることです。家庭での手

伝いや、ふだんの作業の場面でも、できることを増やしていきたいです。これからも自分から、積極的にいろいろなことにチャレンジしたいと思います。



ワークセンター北陽基本理念の下、

これからも笑顔で頑張ります！
「ワークセンター北陽 基本理念」

笑顔で働く 感謝して働く
夢をもって働く
私たちは豊かな未来をつくりま



＜ご寄付＞

あしながおじさん様より

飾り棚……………2台

移動ワゴン……………1台

掃除機……………1台

掃除機スタンド……………3台



工房かわさき

★新年度になって★

まだまだコロナ禍の中ではありますが、無事新年度を迎えることが出来ました。新しい利用者の方を3名迎え、気持ち新たにスタートを切っています。外での活動等が制限されていますが、かわさきでは作業以外にも日々の町内の散歩や空き缶回収、公園へ行って身体を動かす等、少しでも利用者の方が楽しめる活動を日々考えております。まだ厳しい状況は続いていくと思いますが、これからも頑張つて参ります。よろしくお願ひ致します。



★休日施設開放★

工房かわさきでは毎月、休日施設開放を行っています。コロナの影響もあり、外食などは自粛しておりますが、お弁当をテイクアウトしたり、天気が良い日は近隣をドライブするなど、少しでも楽しい活動ができるように取り組んでいます。今後も工夫しながら、希望にそった活動をしていきたいと考えています。



★誕生日会★

毎月、誕生月である利用者様を対象に誕生日会を実施しております。職員、利用者様みんなで歌を歌ってお祝いする時も盛り上がりますが、一番の楽しみは何と言ってもスイーツ！職員が厳選した様々なスイーツを用意させていただきました。利用の方も大いに悩みながら選んで頂いております。スイーツを食べている時の皆様の笑顔がとてもいいと感じております。



らびあい

●友近890の生ライブ●

5月7日に友近890さんによるリモート公演がありました。色々な曲を演奏したり、モニター越しに会話をしたりと利用者、職員共にとっても楽しい時間を過ごす事ができました。



●外出●

コロナ禍で外出が制限されていますが、久しぶりに外出して鯉のぼりや桜を見ってきました。



●新しい利用者の紹介●

今年度は、高等総合支援学校を卒業され1名の方がゆうあいに仲間入りしました。

☆稲川大樹様☆



4月からゆうあいに通っております。ゆうあいでキャップ別作業やナット付け作業を頑張りたいです。これから皆さんと仲良く楽しく過ごしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

●職員紹介●

今年度は3名の職員が加わりました。



金子悠翔 支援員
笑顔で楽しく頑張ります。よろしくお願ひします。



井上綾加 支援員
元氣いっぱい一生懸命頑張りたいと思います。



田中美帆 支援員
利用者様の皆さんと楽しく過ごしたいと思ひます。

スマイルセンター三喜

★コロナウイルス感染予防に
努めて外出活動をしました！
参加していたご利用者様の声

5月15日(出)に外出活動で弥彦山に行ってきました。ロープウェイと海が見えました。久しぶりにお出かけして楽しかったです。道の駅にも寄りました。それから、スマイルセンター三喜に戻って、マクドナルドのダブルチーズバーガーを食べました。おいしかったです。マスクをしながら久しぶりの外出を楽しみました。また行きたいです。



★コロナウイルス感染対策に
努めて作業を頑張っています！

スマイルセンター三喜は、三喜商事株式会社社員様に作業方法を教えていただきながら、お菓子の箱折りや化粧品のリボン等の作業を行っています。

現在は、コロナウイルス感染拡大の影響で作業量が少なく



なっています。そのため、今までの作業を行うとともに、新しい作業にも取り組んでいます。マスクや手洗いなどのコロナウイルス感染予防対策に努めて、作業を頑張っています。

★ご利用者様募集中です！

現在、スマイルセンター三喜では、ご利用者様募集中です！

当事業所は、三喜商事株式会社様に併設された企業内福祉事業所です。お菓子の箱折りやチョコの箱詰め、鏡餅のセツト等の作業を行っています。作業については、三喜商事株式会社の社員様より丁寧に教えていただけますので、不安な方でも心配は要りません。

また、就職を目指したい方の就職支援を行い、毎年1名以上の就職者を出しています。就職を目指したい方、作業を頑張りたい方、興味のある方は是非お問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

就労継続支援B型事業所
スマイルセンター三喜

長岡市塚町字江底712番地1
三喜商事株式会社様隣
TEL.02581891886



ステップセンター三喜

●施設外就労●

4月より越路地区にある「もみじ園」のトイレ清掃を週1回おこなっています。

公園のトイレを利用するお客様に気持ちよく使っていただけるよう、協力しながら一生懸命清掃をしています。

●余暇活動●

昨年大変好評だった園芸活動を今年もおこなっています。

作業の合間に園芸班が綺麗な季節の花を丁寧に植えました。



玄関に飾ってあるので、是非見に来て下さい。

●地域貢献活動●

ステップセンター三喜では、地域貢献活動の一環として施設周辺歩道のゴミ拾いをおこなっています。

コロナ禍ではありますが、感染予防対策をしっかりとおこない、ゴミ拾いを行っています。

これからも積極的に取り組んでいきたいと思えます。



工房ほたる

工房ほたるは令和3年度より障害福祉サービス事業「就労継続支援B型事業」と「生活介護事業」の多機能型事業所として運営をスタートしました。作業などの生産活動の他に、創作活動や軽運動など、個々に合わせた日中活動の機会を提供し、ご利用者様の興味や意欲・生活が向上するように努めてまいります。4月より、夢ハウスけやきの家のご利用者様と、工房ほたるのご利用者様が一緒に活動する機会を設け、同じ仲間として活動しています。

工房ほたるでの作業を体験して

高橋 遼太様
畑の仕事が大好きです。今から収穫するのが楽しみです。

五十嵐瑞姫様
バドミントンのハトムエ入れは難しい作業です。でも早く上手になれるように頑張ります。



初めての活動に参加して

いろいろな色の紙をちぎり、のりを付けてお花になりました。とても楽しかったです。

小林 克弥様



諏訪 正輝様

バスケットボールがとても楽しかったです。またやりたいです。

活動の様子

夢ハウスけやきの家ご利用者様と一緒に今年も畑にじゃが芋やさつま芋を植えました。玄関に飾るお花もみんなでプランターに植えました。



◆居宅介護事業所 ◆地域生活支援センター なのはな

なのはなでは、現在、居宅介護（身体介護・家事援助・通院等介助）行動援護、移動支援のサービスを提供しております。移動支援を御利用されていらっしゃる方が一番多くおられます。（しかしながら、

現在、新型コロナウイルス感染症防止対策の為、温泉、プール、映画等を利用しての移動支援について一部利用を制限させて頂いているケースもございます。皆様方には、ご迷惑をおかけして誠に申し訳ありません。）

移動支援では、グループホームに御住まいの利用者様や在宅で生活されている利用者様から行きたい所、やりたい事等（ボウリング、温泉、映画、カラオケ、お買い物等）をお聞きして、ご希望に沿った計画書を作成しグループホームの世話人、御家族、

御本人と相談し支援を行わせて頂いております。今後も、利用者様の気持ちに寄り添った、より良いサービスを展開させて頂ければ幸いです。

職員共々、未熟な点等もあり、皆様方には、ご指導頂く事もございますが、今後とも、何卒「居宅介護事業 なのはな」を宜しくお願い致します。



工房ゆきわり

【活動紹介】

就労継続支援B型では配管用金具の組み立てやラーメン店の開店前清掃、春から秋にかけての農作業のお手伝い等の就労に関連した活動を、生活介護では金具作業の他に古紙回収、入浴支援、創作活動、音楽療法、スポレクなどの様々な活動を行っています。



【休日活動】

毎週土曜日に施設開放を行っています。新型コロナウイルスの影響で時間短縮や公共施設への外出を自粛しており、事業所内でDVD鑑賞等を中心に活動しています。天気の良い日は近隣を散歩したり、昼食は弁当を取り寄せる以外に近くの飲食店で食事をするなど、感染症対策をとりつつ限られた中で内容を工夫し、楽しく有意義な時間を過ごしています。早く自由に色々な事ができると思います。

【施設外就労】

5月のGW明けより農事組合法人の「鹿島の杜」の仕事が始まりました。田植えで使った沢山の苗箱を利用者が手分けをして泥や肥料を払い落とし、専用の洗浄機を使って水洗いを行ないます。天候不良の日以外はほぼ毎日、午前と午後に分かれ、職員と共に元気に一生懸命に取り組んでいます。



【創作活動】

特に力を入れているのが創作活動です。現在は季節に合わせた壁画づくりを行っており4月は鯉のぼり、5月は藤の花の壁画を作成し完成した作品は正面玄関の壁に飾って皆さんで楽しんでいきます。次の活動日が、待ち遠しいです。



ながおかホーム

会報第100号おめでとうございます。グループホームの利用者様・職員一同お祝いの気持ちを送らせていただきます。

ながおかホームにおいても、皆様同様にコロナ禍の中で自粛した生活を送っています。ストレスがたまるといった声を利用者様から多く聞かれています。が、感染予防のために皆様と協力しながら乗り切っていきたいと考えています。

ながおかホームでは、65歳以上の方が20名以上いることもあり、各々のライフステージにあった生活やグループホームで出来る生活を新たに考えることが多くなっています。

私も障害者総合支援法のもと活動しています。高齢者の増加に伴い、支援方法について、



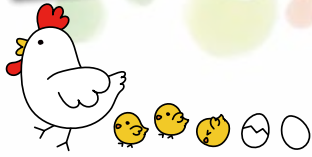
日々の支援の中で学ばなければいけないと考える場面が多くあります。「障害者の高齢化」「高齢障害者」等色々な言い方がありますが、ご本人様の意向とライフステージを考えると、事業所単独ではサポートすることは難しく、多くの関係者と協力体制を築きながらサービスを組み立てなければサポートは難しいと理解しました。

特に介護保険と医療と関わる場面が増加し、日中の活動場所や医療連携を強化していきたいと考えています。出来る限り地域生活を保障できる仕組み作りを考え、安心して生活できる環境を提供できるよう邁進してまいります。



地域活動
支援センター オアシス

オアシスでは、季節の行事や製作活動を楽しんでいます。4月はイースターのエッグポマંダー製作に初めて挑戦！ポプリやコーヒールなど、数種類の香りからお好きな物を選び、素敵な作品を完成させました♪



放課後等デイサービス事業所
虹のオアシス

室内での活動が中心となっておりますが、サイエンスショーや室内ピクニック、サッカー大会などの活動を楽しみました。虹のオアシスは、「今日も楽しかった♪」と子ども達も笑顔で帰っていただけるような事業所を目指しています。



障害者就業・生活支援センターこしじ

当センターでは、①就労に向けての支援及び相談、②職場定着支援や企業支援、③生活に関する相談、④関係機関との連絡調整、などの支援を行っております。障害雇用枠で働きたい方や障害者雇用をしたいと考えている企業のお互いが快適に安心して働ける環境作りを目指してサポートしています。

2021年3月より法定雇用率が引き上げられ2・3%となりました。これまでの統計から日本の障害雇用は順調に人数を増やしてきました。私たちの身近なところで障害雇用されている方はたくさんいます。こうした背景には世の中の障害のある方に対する理解や企業側も障害雇用するにあたってのノウハウを身に付けてきたことがあるのではないのでしょうか。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、仕事へ影響があった方々もいます。企業側も本人も予想できない状況に対応する必要があるため障害の有無に関わらずストレスや不安を感じた1年だったと思います。まだまだ元の生活に戻るには時間がかかりそうですが、長く寒い冬が終わり暖かい春が来るようにコロナもいづれ終息することを心から願い、その日に向けて今できることは何か考え取り組んでいきたいものです。

障害者職場実習等
就労促進事業

長岡市の事業である「市役所実習」と「企業実習」が今年度から一つになり、「障害者職場実習支援等就労促進事業」として更にパワーアップしました。

「市役所実習」の対象者は今までと同様、長岡市在住で事業所に通っている方、もしくは障がい者就業・生活支援センターこしじに登録している方です。一般企業への就職を目指している方に、市役所福祉課内で体験実習を行います。実習には「体験モード」と「本気モード」があり、「体験モード」では封筒の押印や用紙の三つ折り等の事務補助的な作業を中心に行ないます。「本気モード」は、そこから更にレベルアップし福祉課内で回覧している文書の返却や、郵便物の仕分け等があり、職員の方と接する機会が多いため、話をするのが苦手な方にはとても良い仕事です。これらの仕事を通して、仕事以外の面での課題を見つけ、就職に近づくための支援を行ないます。

その後に続く「企業実習」では、実際の実習に対する支援及び、職場定着支援をします。
「就職にはもう遅い」とは思わずに、是非チャレンジしてみてください。

みのわホームページ

新任園長挨拶

ワークセンターみつけ中央

園長 吉岡 祐司

本年4月より、みのわの里ワークセンターみつけ中央の園長を務めさせて頂いたことになりました。

みのわの里ワークセンターみつけ中央は就労移行支援事業及び就労継続支援B型事業を展開しているとともに、グループホーム「坂の上の家」のバックアップ施設としての機能もあります。私自身、中越福祉会に入職して以来、初めての就労支援及びグループホームの運営に携わらせていただくことになり、戸惑いも多いところではありますが利用者様の明るい笑顔に支えられている毎日です。

就労支援を通して利用者様、一人一人が社会の一員、地域の一員として活躍できるよう職員と協力しながら日々精進してまいりたいと思います。

まだまだ収束の見えないコロナ禍ではありますが、利用者様や職員の健康に配慮しながら安心、安全を確保しつつ精一杯務めさせて頂いた

たいと思います。

皆様からの温かいご指導よろしく
お願い申し上げます。

ようこそ

園長 萩野 雅輝

令和3年4月より、みのわの里ようこそその園長を務めさせて頂いてお

みのわの里ようこそその理念は、「利用者様も保護者の方も職員も皆が幸せを感じられる施設を目指します。地域とのつながりを大切にいたします。」まさに目指すところであり、実現したいと強く願っております。そのために、全力を尽くしていく所存です。私自身まだまだ、経験が浅く至らない点も多くあり、ご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思

ます。そのような時には、遠慮されることなく教えていただけるとありがたいです。教えていただくことで、気づくことができ、気付いたことを修正していくことができます。気づきを大切にするのが、ようこそその理念の実現に繋がると考えております。ご利用者様、ご家族様、地域の皆様よりご協力いただきながら、共に歩んで行けたらと考えております。よろしくお願いたします。

法人ホームページを

リニューアルしました!

今回のリニューアルでは、より見やすく、使いやすいホームページを目指して、デザインや構成を見直し、新たにリクルートページも追加いたしました。

またスマートフォンやタブレット端末からも快適にご覧いただけるようになりました。

今後内容の充実を図るとともに、法人の活動や施設の様子をわかりやすく発信していきたいと考えておりますので、よろしくお願



法人ホームページ
QRコード

寄付・寄贈 ありがとうございます。

- | | |
|---|--|
| ◇法人本部
・大原電業株式会社様 現金 100,000円 | ◇工房かわさき
・城内町2丁目町内会様 現金 10,000円 |
| ◇療護園
・永井真紗子様 現金 50,000円
・療護園後援会 全自動洗濯機2台 | ◇ワークセンターみつけ中央
・あしながおじさん様 掃除機1台
掃除機スタンド3台
飾り棚2台
移動ワゴン1台 |
| ◇工房こしじ
・永井真紗子様 現金 50,000円
・工房こしじ後援会 現金 150,000円 | |
| ◇更生園
・更生園保護者会 キューブアイスメーカー
サーマルカメラ | |



編集後記

今号、100号を持ってみのわの里会報作成が最後になります。長い間ご覧下さり大変ありがとうございました。今後はホームページから発信していきますのでよろしくお願いたします。現状はまだまだ感染症の収束が見えない状況にありますが、今後も職員一同、頑張つて参ります。どうぞよろしくお願致します。